

"Road to 8hours" 300km SUZUKA

“Road to 8hours” 鈴鹿300km耐久ロードレース

2007 予選 決勝
6/9 SAT. • 10 SUN.

鈴鹿サーキット 国際レーシングコース
1周 5.821km

- 同日開催：鈴鹿・近畿選手権シリーズ第3戦 鈴鹿ST600 20Laps ロードレース
- 主催：株式会社 モビリティランド
- 公認：国際モーターサイクリズム連盟(FIM) / 財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会(MFJ)

夏の序曲が始まる。前哨戦を制し8耐をリードするのは誰だ!? 8耐暫定エントリーリストの発表など、この週末は鈴鹿から目が離せない!

今年で4回目の開催となる“Road to 8hours”鈴鹿300km耐久ロードレース。その名の通り、7月29日(日)に決勝レースを迎える2007 QMMF FIM 世界耐久選手権シリーズ第3戦“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久ロードレース 第30回記念大会、通称『8耐』に向けての重要な一戦である。

さらに、各チームの8耐参戦発表会も予定されており、注目の8耐暫定エントリーリストがこの週末に発表される点にも注目だ。

この“Road to 8hours”鈴鹿300km耐久ロードレースでは、その距離を走破するためには、レース中に最低1回、給油のためのピットストップが必要となる。また、ライダーは1チーム1人または2人までの登録で、途中交替が認められている。さらに、出場マシンは8耐レギュレーションに準拠し、スタート方式にはル・マン式が採用されるなど、まさに真夏の激戦8耐に向けた前哨戦なのである。



8耐11連覇を狙うHondaは清成龍一、ジョナサン・レイらが参戦!!



TEAM HRCの清成龍一(左)と手島雄介



“Road to 8hours”鈴鹿300km耐久ロードレースでもっとも注目されるのが、そのエントリーだ。“Road to 8hours”鈴鹿300km耐久ロードレース大会期間中に8耐開催発表会が行なわれ、ここで一部参戦チーム情報が明らかになるが、これまでの傾向から、“Road to 8hours”鈴鹿300km耐久ロードレースに参戦するライダーが、そのままスライドして8耐に参戦する可能性が高いからだ。

さて、今年の8耐で11連覇の大記録がかかっているHonda勢では、TEAM HRCから清成龍一と手島雄介、



ジョナサン・レイ

ジョナサン・レイと岡田忠之コンビが登場する。清成は、昨年のイギリス・スーパーバイク(BSB)チャンピオンで、今年も好調を維持している。パートナーの手島は、今年からHRCに加わったライダーで、全日本JSB1000にTEAM HRCから参戦。また、レイはBSBで清成のチームメイトとして活躍。そして岡田は、元世界GPライダーで数々の栄光の記録を打ち立てたライダーである。

また、昨年の8耐優勝チームである#778 F.C.C. TSRは、スーパーバイク・レギュレーションのマシンを投入する。今年、8耐にのみスポット参戦するチームのマシンはJSB1000に統一されたが、このF.C.C. TSRは、今年のQMMF FIM 世界耐久選手権シリーズ第2戦アルバセテ6時間に参戦してポイント



F.C.C. TSRの辻村猛

を獲得。これにより、世界耐久選手権年間エントリーチームおよびポイント獲得チームに許可されているスーパーバイククラスでの参戦を選択した。ライダーは辻村猛と伊藤真一の昨年の優勝コンビだ。

また、2年連続で8耐の表彰台に立つTeam HARC-PRO.は、今年は急募.comのスポンサーを得て、小西良輝と安田毅史の師弟コンビで参戦。モリワキMOTULレーシングは、森脇尚護と山口辰也のニューコンビが注目を集める。さらにTeam桜井ホンダでは、亀谷長純と武田雄一を、それぞれ単独出走させる。武田は、今年から本格的に2輪レースに復帰しているが、そのブランドをロングディスタンス・レースを闘うことによって解消させるのが目的だ。そして徳留和樹は、Honda DREAM Racing Teamから単独出走する。



Team HARC-PRO.の小西良輝(左)と安田毅史(右)

阿部典史、加賀山就臣、柳川明らが参戦! 8耐へのスライド参戦は!?



阿部典史

今年の全日本JSB1000で、もっとも注目を集めているのがワイズギア・レーシングから参戦するノリックこと阿部典史だ。その阿部が、“Road to 8hours”鈴鹿300km耐久ロードレースに初参戦する。「鈴鹿サーキットの攻略は、徹底した走り込みにある」と語る阿部。阿部にとっては初めてのロングディスタンス・レースとなるが、その参戦目的は走り込みにあるようだ。しかしこれは、もちろん8耐への準備とも受け取れるもので、8耐へのスライド参戦に関しては、今後のヤマハの発表を注意深く待ちたいところ。このヤマハからは、YSP&PRESTOレーシングから中須賀克行が単独出走する。中須賀は、先の中日本ロードレース第4戦オートポリスでJSB1000初優勝を達成しており、絶好調だ。また、TEAM GREENからは柳川明が単独出走する。柳川は「鈴鹿サーキットでは、まだマシンのベースセッティングが見つかっていない」と語っており、全日本後半戦へ向けての参戦を強調している。



加賀山就臣



柳川明

さて、8耐の第1回大会と第3回大会を制し、今年もその体制が注目されるヨシムラスズキwith JOMOだが、この“Road to 8hours”鈴鹿300km耐久ロードレースには、渡辺篤と酒井大作と、加賀山就臣と秋吉耕佑の2台体制で挑む。渡辺、加賀山、秋吉は、その実力は世界レベル。ここに、今年からチームに加わった酒井が登用されたが、全日本ロードレース第4戦オートポリスのJSB1000ではトップ争いに加わっての3位に入っており上昇気流。鈴鹿サーキットレーシングスクール・ジュニア卒業生として注目を集めるライダーの一人である。



酒井大作



秋吉耕佑

また、スズキ勢では、WIN SUZUKI Racing Teamから単独出走するベテラン川瀬裕昌、Moto Map SUPPLYの波多野祐樹と寺本幸司らが注目チームとなっている。

未来の8耐ライダーがここにいる!! 4時間耐久を占う 鈴鹿ST600 20Laps にも注目だ!

この“Road to 8hours”鈴鹿300km耐久ロードレースと併催されるのが、鈴鹿・近畿選手権シリーズ第3戦 鈴鹿ST600 20Laps ロードレースだ。“Road to 8hours”鈴鹿300km耐久ロードレースが8耐の前哨戦であるように、この鈴鹿・近畿選手権シリーズ第3戦 鈴鹿ST600 20Laps ロードレースは8耐と併催される鈴鹿4耐の前哨戦である。

このレースでは、鈴鹿4耐の1チーム2人のライダー体制とは違い、各チーム1人のライダー出走となる。しかし、レース中に最低1回の給油のためのピットストップが義務付けられており、これが鈴鹿4耐の前哨戦としての色合いを濃くしているのだ。

ライダーは国内ライセンス所持者が中心で、まさに未来の8耐ライダーがここに多数集まっている状態。注目されるのは、モリワキやTSRなど、全日本ロードレースで活躍するチームの、ジュニアチームに所属するライダーたちだ。

観戦環境向上宣言!

Pit-FMラジオ放送「ビギナーおまかせ大放送774」を開局

モンスターマシンの爆音の中、場内実況が聞き取れない場合でも携帯FMラジオがあれば安心。主要な観戦席に場内実況の音声ラジオの周波数に乗せ配信する『Pit-FM』はレース観戦の定番だ。また今回も、レース初心者にはわかりにくいペナルティやレース展開をより分かりやすく実況する『ビギナーおまかせ大放送774』を放送!



『ビギナーおまかせ大放送774』を担当するレースアナウンサー 山本克典氏

■“Road to 8hours”鈴鹿300km耐久
ロードレース観戦ガイド レース当日配布

レースやイベントの最新情報から、お得な話題まで情報満載! 会場でGetしてね。

携帯FMラジオ(とイヤホン)を持ってきてね!

- 周波数76.0MHz・・・場内実況放送
- 周波数77.4MHz・・・ビギナー観戦者用放送

Free! バイク専用無料駐輪場開設

バイクでお越しのお客様は、グランドスタンド裏、グランプリスクエアに臨時開設される専用無料駐輪場がご利用いただけます。

★ヘルメット・手荷物預かりサービス実施!(1個1日300円)

★駐輪場利用者特典!“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐特製ステッカープレゼント!

- 場 所: グランプリスクエア
- 入 場 口: 9番ゲート(南ゲート横)
- ゲートオープン: 9日(土)7:00(予定)
10日(日)7:30(予定)

レースもイベントも、“Road to 8hours”鈴鹿300km耐久ロードレースは楽しさいっぱい!

パドックパス購入者限定 “レーシングコースバスツアー”

激しい戦いが繰り広げられる国際レーシングコースを、バスに乗ってツアーに出かけよう!

普段は観客席からしか見ることのできない国際レーシングコースを、バスツアーで体感!ライダーから見る風景を垣間見ることができます。日曜日の競技間のインターバルに運行予定。乗車人数には限りがあるので、乗りたい方はお早めに!

※レースの進行スケジュールにより、イベントが中止となる場合がございます。
※お申し込み多数の場合には、ご利用いただけない場合もございます。ご了承ください。

- 場 所: 国際レーシングコース
- 日 時: 6月10日(日)、時間未定
- 参加資格: パドックパスをお持ちの方
- 申込方法: パドック内、特設受付所にて
- 参加料: 無料



※写真はイメージです。

ピットウォーク

9日(土)と10日(日)の両日に行われるピットウォーク。マシンやライダー、そしてキャンギャルを間近で見られるチャンスだ。

- 日時: 6月 9日(土) 13:25~14:15
6月10日(日) 9:50~10:50
- 場所: ピットレーン



ピットウォーク券 (税込)

	大人(中学生以上)	子供
土曜日	1,200円	無料
日曜日	1,200円	無料

※開催当日現地にて販売となります。前売り販売はございません。
※ピットウォーク時の、脚立のお持込はご遠慮ください。
※小学生以下は無料です。

サーキットカート

ピットウォークの時間帯に、熱いバトルが繰り広げられる鈴鹿サーキット国際レーシングコース(東コース)をサーキットカートで走ろう!

- 日時: 6月 9日(土) 13:30~14:10
6月10日(日) 9:50~10:50
- 場所: 国際レーシングコース(東コース)



※写真はイメージです。

サーキットカート (税込)

1台(2人乗り)	1,200円
----------	--------

※開催当日現地にて販売となります。
※お一人でもご乗車いただけます。
※小学5年生以上の方は一人でドライブできます。
※小学4年生以下の方でも中学生以上の同乗者とご一緒に乗車いただけます。

愛車のバイクで国際レーシングコースを走ろう! “サーキットクルージング”

“Road to 8hours”鈴鹿300km耐久ロードレース終了後、乗ってきたバイクで国際レーシングコースを走ることができるサーキットクルージングを開催! レースの熱気が冷めないうちに走るクルージングは最高のお土産になることまちがいないし。

※レーススケジュールにより時間に変更になる場合があります。
※当日先着100名・定員になり次第受付を終了いたします。
※イベント参加には観戦券が必要です。事前に前売観戦券をお買い求めください。

- 場 所: 国際レーシングコース
- 日 時: 6月10日(日) 17:00~
(予定、レース終了後)
- 受付日時: 6月10日(日) 7:45~
- 受付場所: バイク専用駐車場・特設受付(グランプリスクエア)



※写真はイメージです。

★詳細は鈴鹿サーキット公式ホームページ(<http://www.suzukacircuit.jp/>)内、“Road to 8hours”鈴鹿300km耐久ロードレース「サーキットクルージング」のページをご覧ください。参加申し込み用紙もそちらよりダウンロードできます。

※イベントの内容は変更になる場合がございます。ご了承ください。

Topics!

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久ロードレース 第30回記念大会特別イベント 鈴鹿8耐in六本木ヒルズ 開催!

8耐前哨戦である“Road to 8hours”鈴鹿300km耐久ロードレースの決勝を翌日に控え、6月9日(土)から14日(木)の6日間、六本木ヒルズにあるテレビ朝日イベントスペース「umu」にて、“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久ロードレース第30回記念大会特別イベント 鈴鹿8耐in六本木ヒルズを開催。イベント初日の9日(土)には、ゲストに8耐名誉顧問の岩城滉一氏と1990年の第13回大会優勝ライダー平忠彦氏によるトークショーを開催。また、開催期間を通じて、歴代8耐参戦マシンの展示、8耐の歴史をたどる写真展、8耐ムービーの上映など、8耐の歴史を感じていただける様々なイベントを行います。

- 日時: 6月9日(土)~14日(木)
各日 11:00~18:00
- 場所: テレビ朝日イベントスペースumu
(六本木ヒルズ内)

快適さUPの観戦プランが増えました!

●V指定席で8耐さながらのル・マン式スタートを楽しもう!●

S2席の上部に位置するV席は、グランドスタンドの中でも一番高い位置にあり(VIPスイート&テラスを除く)最終コーナーから1コーナーまでをほぼ見渡すことが出来る。また、決勝レースのポールポジション位置が目の前!スタートへの緊張感が高まる中、グリッド上に並ぶ上位チームの様子を見ることが出来る絶好のポジションだ。

★V席ご購入者特典 VIPテラスに入場可能!
※ご入場はV席側からとなります。

前売りV指定席券(税込) 決勝日のみ有効・別途観戦券必要
2,000円

●VIPスイートでワンランク上の観戦を●

VIPスイートは上と下の2フロアに分かれており、前面ガラス張り、地上25mの室内観戦ルームです。冷暖房完備の快適環境で、カシオライオン(シケイン)から第2コーナーなど、東コースのほぼ全域を見渡すことができます。

VIPスイート(パーソナル販売) (税込)
21,000円

★VIPスイートご購入特典

- スペシャルランチボックス(決勝日6/10(日)のみ)
- フリードリンク(ソフトドリンク・ビール)
- 駐車券 ●大会公式プログラム
- ピットウォーク(2日間対象) ●パドック入場可(2日間対象)
- V席入場可(VIPスイート専用席有り)
- VIPテラス入場可(V席購入者と共有)
- お土産(メモリアルプログラムカバー、その他)

■お申込みは鈴鹿サーキット電話通信販売(059-378-1100)まで
■お申込み受付期間:6月3日(日)16:00まで
(受付時間10:00~16:00)

●パドックパスは特典がいっぱい!●

★パドックパスは特製カード型パドックパス!

パドックパスのカードフェイスは、“Road to 8hours”鈴鹿300km耐久ロードレースの公式ポスターをイメージしたデザイン(シリアルナンバー入り)。鈴鹿サーキットオリジナルストラップ(非売品)つき。
※前売りにてご購入の方には、必ず特製カード型パドックパスをお渡しします。
※子供(3才~小学生)パドックパスは特製カード型パドックパスではありません。あらかじめご了承ください。
※当日、レース場ゲート横券売所にて、引換えにてお渡しいたします。



※写真はイメージです

★ホスピタリティブース、キャンギャルPHOTOセッションに入場可能!

各チームのキャンギャルが大集合!パドックパス購入者だけの特別なPHOTOセッションを用意しました。

パドックパス(税込) 別途観戦券必要	
大人(中学生以上)	子供(3歳~小学生)
4,000円	無料

間近に迫力を感じたければ「激感エリア」がおすすめだ!!



激感エリア(第1コーナー手前イン側)
(写真はSUPER GTの様子)

より近くでレースを体感したいと望むファンに向けて、パドック内に「激感エリア」が設定される。第1コーナー手前イン側と第2コーナーイン側の2ヶ所。写真を撮るにもベストポジションだ。しかしそれよりも、空気が震えるのが伝わるほどの至近距離での観戦は、一度体験したら、その迫力に魅せられることは間違いない!!

※激感エリアへのご入場にはパドックパスが必要です。
※第1コーナー手前イン側は各レース決勝スタートから3周まで、安全確保のためご入場いただけません。



激感エリア(第2コーナーイン側)

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐参戦発表会を一般公開で開催 (入場制限あり) 特製パドックパスで生の声を聞きに行こう!



昨年の8耐参戦発表会の様子

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐の前哨戦としての性格が大きいこの“Road to 8hours”鈴鹿300km耐久ロードレースで、“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐の参戦発表会が10日(日)10:15よりメディアセンター内特設会場で行われる。この参戦発表会はパドックパスさえ持っていれば誰でも見ることができる。普段見ることのできないライダーの素顔が見られると共に、“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐に向けたチームやライダーの意気込みが、いち早く「生の声」で聞けるわけだ。

また、8耐参戦発表会をはじめ、10日(日)には8耐名誉顧問である岩城滉一氏が鈴鹿サーキットに来場。ファンの皆様に熱いメッセージを届けてくれるだろう!

※お客様が多数の場合には入場を制限させていただく場合がございます。予めご了承ください。

チケット好評発売中!

前売り観戦券 (税込) 土・日の2日間有効		
大人	ペア(大人2名)	中高生
3,000円	5,500円	1,600円

※ペアチケットは前売りのみの発売で、2名セットとなります。

前売り指定席券 (税込) 決勝日のみ有効/別途観戦券必要	
V席	2,000円

※指定席券は決勝日のみ有効です。
 ※V指定席券をお持ちの方は、VIPテラスへの入場ができます。
 ※V席をご利用の場合、3歳以上共通料金となります。
 ※VIPテラスのご利用は、V席指定席側から入退場をお願いします。
 (VIPスイートにあるエレベーターはご利用いただけません。)

パドックパス (税込) 土・日の2日間有効 / 別途観戦券必要	
大人(中学生以上)	子供(3歳~小学生)
4,000円	無料

※パドックパスのご購入には観戦券が別途必要です。
 ※パドックパスをご購入いただいたお客様は、ホスピタリティブース、
 激感エリアへのご入場、ピットウォークもお楽しみいただけます。

VIPスイート(パーソナル販売) (税込)	
21,000円	

※観戦席は全席指定席となります。
 ※3歳以上有料(飲料・食事・特典は大人同様となります。)
 ※駐車券は、4名様までのお申し込みにつき、1台分となります。
 ※パドックアクセスは、パドックパス同様の特典でお楽しみいただけます。
 ※VIPスイートは数に限りがございます。完売の際はご了承ください。
 ※お申込み後のキャンセルは一切できません。
 ※指定席(1列目、2列目、3列目、4列目)のご希望がございましたら、お聞かせください。尚、必ずしもご希望通りにならない場合もございます。あらかじめご了承ください。

当日観戦券 (税込)		
	大人	中高生
土曜日	ゆうえんち入園料	
日曜日	3,500円	ゆうえんち入園料

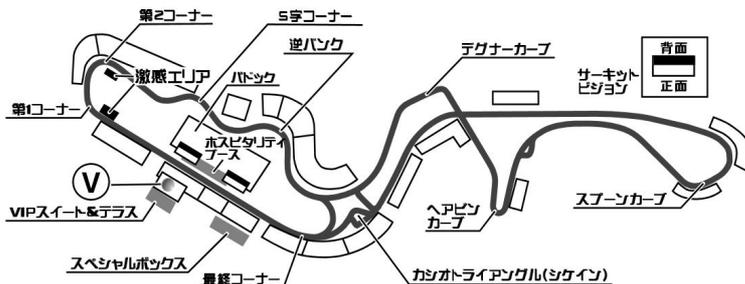
※3歳~高校生の方の当日券はゆうえんち入園料となります。
 中高生/1,600円 小学生/800円 3歳~未就学児/600円

当日指定席券 (税込) 決勝日のみ有効/別途観戦券必要	
V席	2,500円

※指定席券は決勝日のみ有効です。
 ※V指定席券をお持ちの方は、VIPテラスへの入場ができます。
 ※VIPテラスのご利用は、V席指定席側から入退場をお願いします。
 (VIPスイートにあるエレベーターはご利用いただけません。)
 ※前売指定席券完売の場合、当日指定席券は、販売いたしません。
 お早めにお求めください。

ピットウォーク券 (税込)		
	大人(中学生以上)	子供
土曜日	1,200円	無料
日曜日	1,200円	無料

※開催当日現地に販売となります。前売り販売はございません。
 ※ピットウォーク時の、脚立のお持込はご遠慮ください。
 ※小学生以下は無料です。



■ご案内:

- ※本レースは、大人の方もゆうえんちモトピアパスポートでご観戦いただけます。ゆうえんちの乗りものも、レースも思う存分お楽しみください。
- ※レース観戦券をお持ちのお客様がモトピアパスポートをご希望の場合は、観戦券の提示で割引料金にてご購入いただけます。
 ★観戦券提示のモトピアパスポート割引料金:【大人~小学生 2,700円、幼児(3歳~未就学児) 1,400円】

チケットのお求めは	券種によってお取り扱いのない窓口もございます
■ 鈴鹿サーキットレースチケットセンター	6月9日(土)まで(販売時間 10:00~17:00)
■ 鈴鹿サーキット電話通信販売 ☎059-378-1100	6月3日(日)まで(販売時間 10:00~16:00)
■ インターネット SUZUKA ONLINE [http://www.suzukacircuit.jp/]	6月3日(日)まで (24時間受付)
(一部販売期間が異なる店舗がございます。)	
●電子チケットぴあ ●イープラス ●CN プレイガイド ●ローソンチケット ●セブンイレブン ●ファミリーマート ●サークルK ●サンクス ●am/pm ●全国主要プレイガイド ●JTB ●近畿日本ツーリスト ●日本旅行 ●トップツアー ●名鉄観光 ●鈴鹿サーキット各営業所<東京・名古屋・大阪・三重> ※コンビニには時間帯に制約があります。 ※販売店によって、一部取り扱いのない券種があります。	
チケットに関するお問い合わせ: 鈴鹿サーキットレースチケットセンター ☎059-378-1111(代)	

鈴鹿サーキットは園内施設の点検・整備のため、6/18(月)~6/21(木)の4日間を休業とさせていただきます。